

## 第20回 全国ジュニア自転車競技大会 結果報告

10月27日（日）一般に四日市 Jr ロードと呼ばれる標記大会に参加しました。

大会は、三重県四日市市水沢・桜地区特設コース「2004 アジア自転車競技選手権大会公式コース」（9.0km/周コース）で行われ、A-Y 男子 U-17（2008～2009 年生まれの男子）に1年生の3名が参加しました。

参加者 安田・矢邊・吉井

午後12時35分スタート（6周=53.8km 9.0km×6周-0.2km）



レースは、130名が同時スタート 1周目から超ハイペースな展開となり、ローリングスタート区間を含めて1周目は、12分30秒（平均時速43km）で回ってきました。

1周目を終了した時点で先頭集団は90名程度になっており安田の姿は見えない。先頭集団から少し遅れてばらばらと遅れた選手がフィニッシュ地点を通過する中に安田を確認。

2周回目もかなりのハイペースで、更に集団は分断され先頭集団は約50名と30名の第2集団に分かれた。先頭集団には矢邊、第2集団には吉井、遅れ集団の安田はここでタイムアップ

3周回目の先頭集団は少しずつ人数を減らしながらもペースは少し落ち着いてきている。矢邊は問題なく先頭集団についている。吉井を含む第2集団は約1分遅れて通過

4周回目も先頭集団のペースは落ち着き、逃げ選手も現れず矢邊を含む約35名が5周目に入るも吉井は第2集団から遅れてここでタイムアウト4周回にてレース終了

5周回目は残り距離を考え、先頭集団は牽制しながらあまりペースを落とすことなく矢邊を含む約30名が走行中、この約30名がフィニッシュラインで残り1週の鐘を聴く。

最終回に入る直前に逃げ選手が現れ、集団はスピードアップ。矢邊も必死でついていくが、残り3kmで力尽き、集団から遅れる。矢邊の人生初の本格的ロードレースは31位の完走で終了 出走130名中、完走64名の大会となりました。